

ITH-20R

取扱説明書



ヒント

- 目的のページにジャンプするには目次ページの関連テキストをクリックしてください。
- また、左上にあるページサムネイルや文書のしおりで目的のページをすばやく検索可能です。

01 各部の名前 -----1

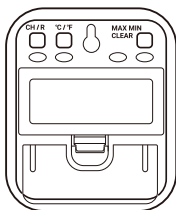
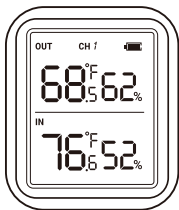
02 仕様 -----2

03 ボタンアイコンの説明 -----4

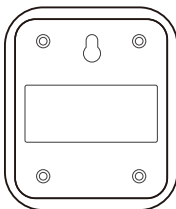
04 親機と子機センサーの
同期とリセット -----8

01 | 各部の名前

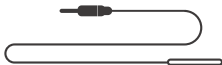
● 温湿度モニター（親機）



● ワイヤレスリモートセンサー（子機センサー）



● 外部温度プローブ



ケーブル付き外部プローブ

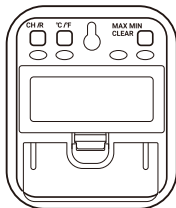
02 | 仕様

- バッテリー: 4x単4電池 (親機&子機センサー各2個)
- 周波数: 433Mhz
- 子機センサーから本体に測定結果を送信できる距離は見通しの良いところで約90mです。障害物がある場合、通信範囲が短くなります。
- 最大3台の子機まで同時接続が可能です。子機センサーは防雨ですが、水中に沈めることはできません。
- 温湿度モニター温度測定範囲:
-20°C~60°C (-4°F~140°F)

- 子機センサー温度測定範囲：
-40°C～70°C (-40°F～158°F)
- 外部プローブ温度測定範囲：
-50°C～125°C (-58°F～257°F)
- 外部プローブを使用すると、プローブ・子機
センサーが測定された温度値も表示します。
- 温度表示精度:0.1°C (0.1°F)
- 温度測定精度:±1.0°C (±1.8°F)
- 湿度測定範囲:10%～95%
- 湿度測定精度:±5%
- 湿度表示精度:1%
- 測定間隔:10秒
- 温湿度最高最低値レコード：
ALL TIMEと24HRsが切り替えられます。
ALL-TIME表示:リセット押した時点から再
度にリセットするまでの最高最低温湿度です。
24-hours表示:過去24時間に記録された
最高・最低湿度と温度です。
- 範囲外表示: "HH.L" / "LL.L"
- 保証期間:1年

03 | ボタンアイコンの説明

● ボタンアイコンの説明



CH/R:

すばやく押す: 複数の子機センサーと接続する場合は、CH/Rをすばやく押すと、チャンネル(CH1, CH2, CH3)を切り替えます。「CH8」に切り替えると、子機センサーの温湿度表示が順番に表示され、それぞれ5秒が表示されます。最大3台の子機まで同時接続が可能です。
(CH1=子機センサー1, CH2=子機センサー2, CH3=子機センサー3)

長押し(5秒):親機と子機との通信をリセットします。リセット後、子機センサーの電池を抜いて、再入れることが必要です。(本体に電池を入れると、約2分以内に子機センサーに電池を入れます。電池を子機センサーを入れると本体へ送信を始めます。親機装置か子機センサーの位置を交信が確立するまで移動してください。)

°C/°F:

すばやく押す:

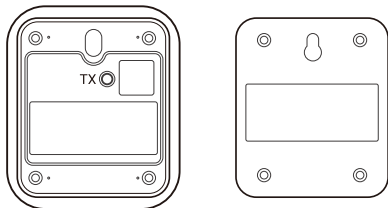
- 1.温度単位を°C/°Fに切り替えます。
- 2.最高最低温湿度が表示されている場合ボタンを押すと、(MAX / MIN / CLEARボタンで最高最低温度と湿度を表示します)温湿度の最高最低記録時間間隔をALL-TIME /24時間に切り替えます。

MAX/MIN/CLEAR:

すばやく押す: 最大最低温度と湿度を表示します。ボタン操作がない場合、30秒後に現在の温湿度表示に戻ります。

長押し(5秒): 長押すと、記録している最大最小温湿度記録値をクリアしてから、再記録します。

● ワイヤレスリモートセンサー子機センサー



TX:

すばやく押す: 温湿度のデータを親機に送信します。通信が成功する場合は、子機センサーの赤いライトが1回点滅します。

長押し(5秒): 親機と子機との通信をリセットします。リセット後、子機センサーの電池を抜いて、再入れることが必要です。(本体に電池を入れると、約2分以内に子機センサーに電池を入れます。電池を子機センサーを入れると本体へ送信を始めます。親機装置か子機センサーの位置を交信が確立するまで移動してください。)

04 | 親機と子機センサーの同期とリセット


同期手順

はじめに、近隣で同様の製品を使用していないか事前に確認を行い、使用上影響がないことを確認します。

A. 親機の電池カバーを開けて、電池を入れます。このとき子機に電池は入れないでください。

B. 親機の電源を入れた後、子機センサーの電池を正しく取り付けてください。複数台の子機をお使いの場合は、設定したチャンネル番号が順に1台ずつ電池を入れてください。また、親機に電池を入れてから2分以内に全ての電池を入れてください。

C. 両方の電源を入れた後、親機と子機センサーの同期は2分以内に完了して、温湿度値を液晶に表示されます。同期に失敗した場合は、電池を入れ直して、同期手順で再接続してみてください。

D.親機と子機センサーが同期完了後、子機センサーが正常に登録され、親機に対応するチャンネルが表示されます。(親機の電源をオフにして再起動した後は、再同期する必要はありません。)子機センサーの赤ライトが1回点滅する場合は、データが1回正常に送信されます。子機センサーの対応するチャンネルのRF信号アイコン  が点灯する場合(5秒間点灯)は、データを受信し、温度と湿度をリアルタイムで更新します。

同期のリセット

- 子機センサーのTXボタンを長おすと、子機センサーと親機の同期がリセットされます。再同期が行われる場合は、上記の手順A～Dに従って同期します。
- 親機のCH / Rボタン(5秒)を長押すと、子機センサーと親機の同期がリセットされます。再同期が行われる場合は、上記の手順A～Dに従って同期します。

- 同期させた後、親機が対応チャンネルからのデータを長時間(約10分以上)受信しない場合、--.-を表示されます。



INKBIRD TECH.C.L

Support@ink-bird.com

www.ink-bird.com

+86-755-25738050

Shenzhen, GD, 518000, China

